

札幌市におけるインバウンドの増加と外国人医療に対する取組

2018年 10月 19日

「渡航受診者受入のためのセミナー」
(札幌開催)



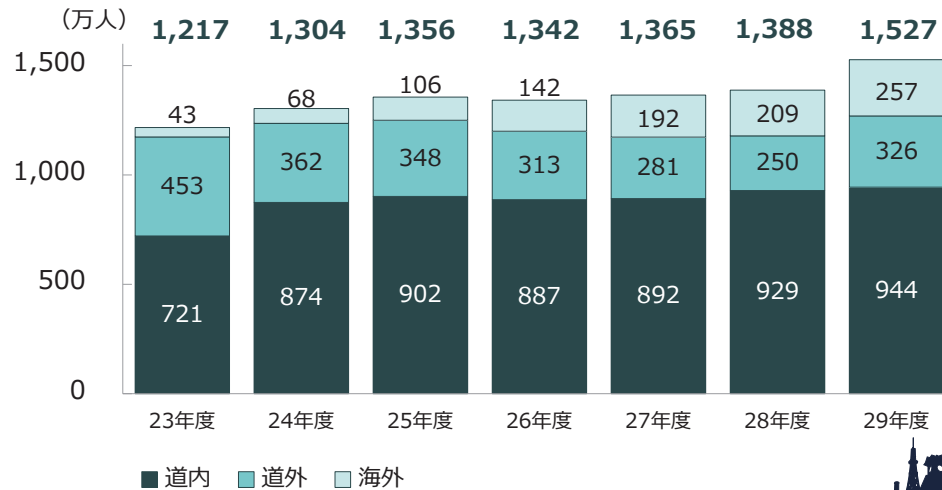
インバウンドの増加 に対する取組

SAPP_RO - MAKES YOU SMILE

1

札幌観光の現状

来札観光客数

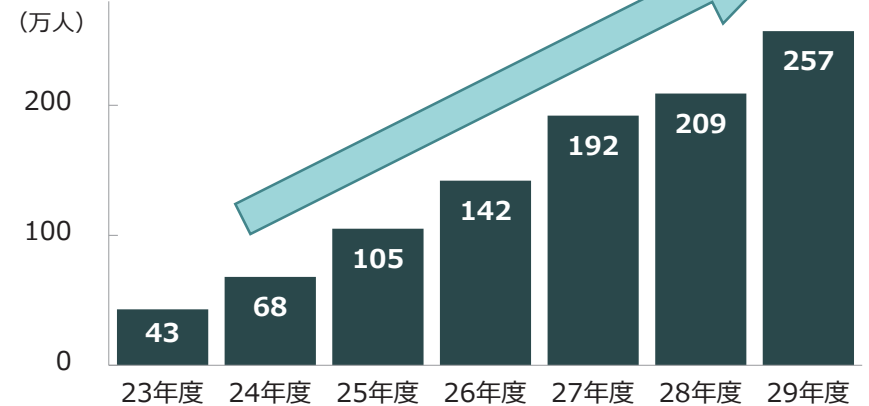


2

SAPP_RO - MAKES YOU SMILE

札幌観光の現状

外国人観光客数



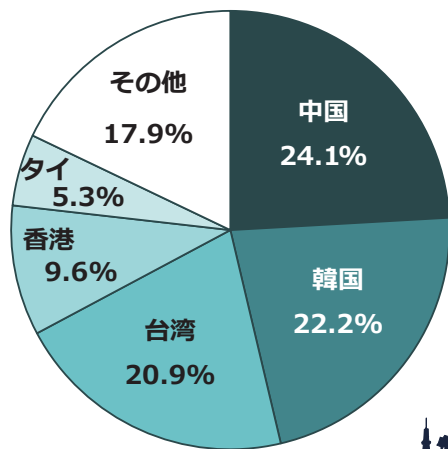
3

SAPP_RO - MAKES YOU SMILE

札幌観光の現状

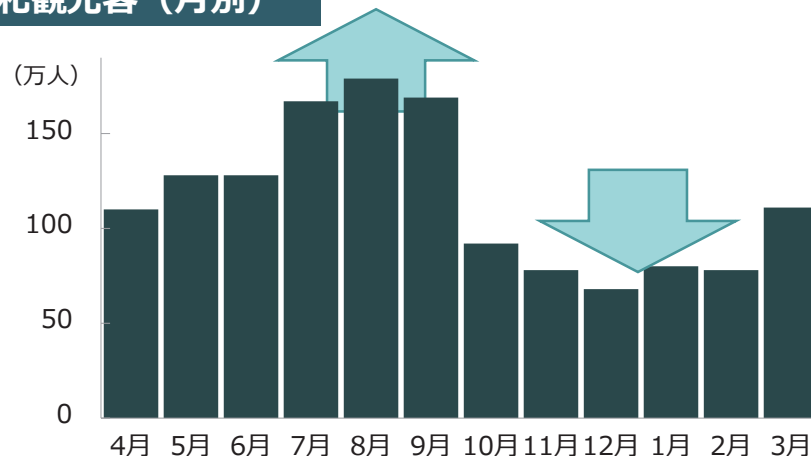
国・地域別内訳

国・地域	2017	前年度比
中国	62万人	+22.3%
韓国	57万人	+41.8%
台湾	54万人	+19.3%
香港	25万人	+16.0%
タイ	14万人	▲ 8.6%
...		
合計	257万人	+22.8%



札幌観光の現状

来札観光客（月別）



札幌観光まちづくりプラン

《背景》

- 観光客がもたらす「外貨」は地域経済に欠かせないものに
- 国は2020年の訪日外国人観光客・4,000万人を目指す
- 他の地域も観光客誘致の取組を強化（⇒都市間競争が激化）
- 札幌は魅力的な都市として評価されているが、時計台など特定のイメージが強い（⇒新たな魅力の発掘が求められる）

『札幌市観光まちづくりプラン』は、
10年間（2013～2022年度）の取組の方向性をまとめた計画

- ・札幌が今後も訪れたい、住みたい魅力的なまちでありつづけるため。
- ・「集客交流人口」の確保により地域経済を維持していくため。

札幌観光まちづくりプラン

数値目標

	2016年度	2022年度
年間観光客数	1,388万人 (うち海外209万人)	1,800万人 (うち海外350万人)
観光消費額	5,229億円	7,000億円
平均滞在日数	国内客 1.13人泊 海外客 1.20人泊	国内客 1.30人泊 海外客 1.40人泊
再訪意欲 <small>※「ぜひまた来たい」と回答した人の割合</small>	48.8%	66.0%

札幌の課題と今後の取組

課題	繁忙期と閑散期の差	個人旅行の増加
	コト消費へのシフト	観光ニーズの多様化
	滞在日数の伸び悩み	インバウンドの偏り



今後の取組	新たな市場に向けた誘致プロモーション
	MICE誘致の推進
	通年で楽しめる観光コンテンツの創出・充実
	多様なニーズに対応した観光客受入環境の整備

札幌の観光振興

新たな市場に向けた誘致プロモーション



ラグビーワールドカップ2019 日本開催
2019年9月20日～11月2日

- ✓ 夏季オリンピック、FIFAワールドカップに次ぐ世界三大スポーツイベント
- ✓ 全20チームが参加、国内12都市で開催
↳ 欧米圏が多く、試合観戦のための訪日客増加が期待

札幌市では
オーストラリア vs フィジー
イングランド vs トンガ

特にオーストラリア、
イングランドからの誘客を狙う

東京2020オリンピック・パラリンピック 開催
2020年7月～9月

- ✓ 開催に向けて、世界中で日本の露出が増えていく
- ✓ 札幌市でもサッカーの試合が行われる

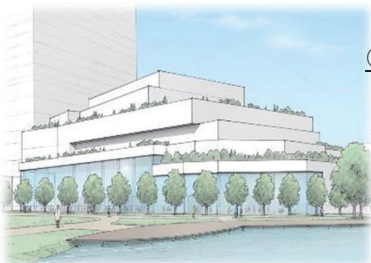


札幌の観光振興

MICE誘致の推進

○MICE誘致の強化

- ・ 支援制度の充実
- ・ MICE受入機能の強化
- ・ 国立大学法人北海道大学との「国際会議等の誘致・開催に関する連携協定」



○新MICE施設の整備

- ・ 大規模なMICEの開催が可能な施設を建設

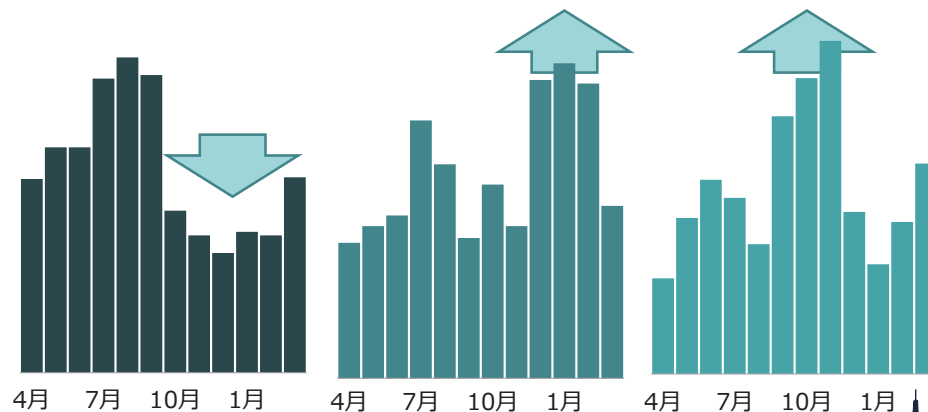
札幌の観光振興

月別の動向

【来札観光客数】

【外国人観光客数】

【国内国際会議件数】



札幌の観光振興

多様なニーズに対応した観光客受入環境の整備

○Sapporo City Wi-Fi



○マップ・サイン



○公式アプリ



「札幌いんぷお」

○富裕層向け宿泊環境の充実



○住宅宿泊事業（民泊） 制度の運用



外国人医療 に対する取組

平成30年北海道胆振東部地震

■災害の概況

9月6日(木) 午前3時7分 地震発生

- ・札幌市内最大震度6弱
- ・人的被害：死者1名、負傷者200名超

※発生直後から停電、断水が発生。
航空機は全便欠航。JR、地下鉄などの交通機関は運休。

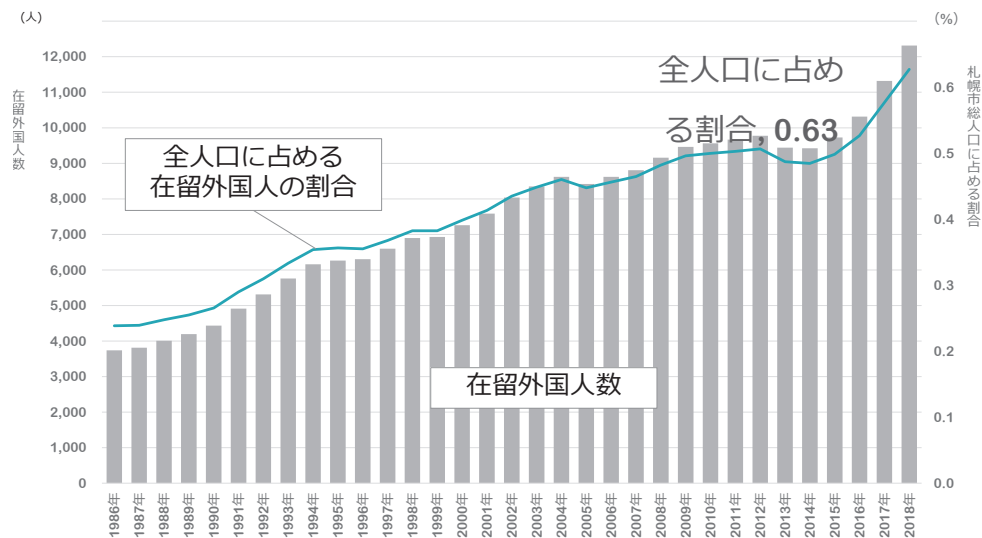


■旅行者への対応

都心部の避難所に旅行者が集中し、一部の避難所で受け入れが困難な状況になったことから、急遽「観光客向け避難所」を臨時開設した。

- 災害多言語支援センターを設置し、電話・メールでの相談受付、SNSでの情報発信を実施。
- 各避難所に交通機関の運行情報などを多言語で掲示したほか、要請に応じて国際交流員が通訳対応。

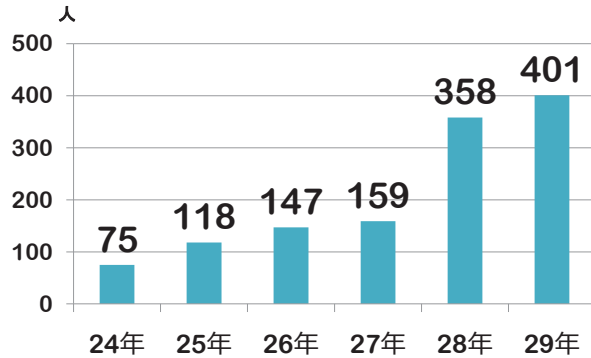
札幌市の在留外国人の状況



出典：札幌市統計書
 ※1 在留外国人数は、住民基本台帳（2013年以降）及び外国人登録者数（2012年以前）
 ※2 札幌市人口は、国勢調査の数値を基礎に、毎月の住民基本台帳による人口の増減を加えて算出した推計人口

外国人搬送者数

救急搬送された外国人数



外国人への医療に関する取組

札幌市の取組の概要①

「救急安心センターさっぽろ」の外国語対応



「札幌市産婦人科救急相談電話」の外国語対応

外国人への医療に関する取組

札幌市の取組の概要②

札幌東徳洲会病院と協定締結

内科系及び外科系
 平日 17時～翌朝9時
 土日祝日 朝9時～翌朝9時

外国人を対象とした医療セミナーの実施

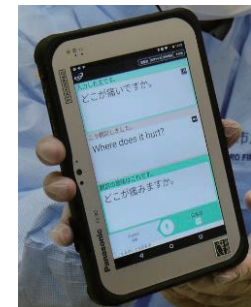


外国人への医療に関する取組

札幌市の取組の概要③

すべての救急車にタブレット端末を配備

平成29年1月から運用開始

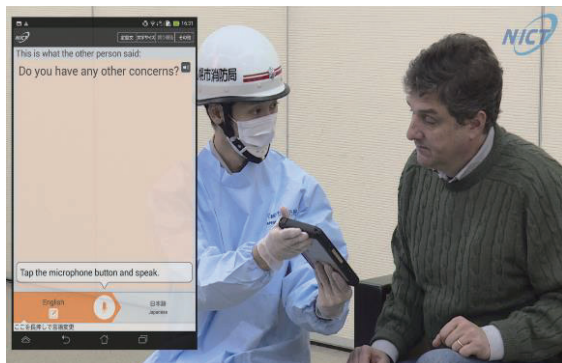


札幌市内には、34台の救急車が配備

外国人への医療に関する取組

札幌市の取組の概要④

「救急ボイストラ」による救急搬送時の多言語対応



翻訳: 31か国語
救急定型文: 15か国語

『「救急VoiceTra」救急現場での多言語対応』(国立研究開発法人情報通信研究機構)より

医療通訳

SEMI[Sapporo English Medical Interpreters' Group]の活動例



ボランティア通訳 689件
有償通訳 504件
※2017年度

9割が北海道大学の留学生や研究者とその家族

医療通訳

札幌市の取組状況

医療通訳

ボランティアグループ

医療通訳

募集/選定/研修/派遣/通訳

ボランティアグループの活動を下支え

札幌市・札幌国際プラザ

担い手の育成

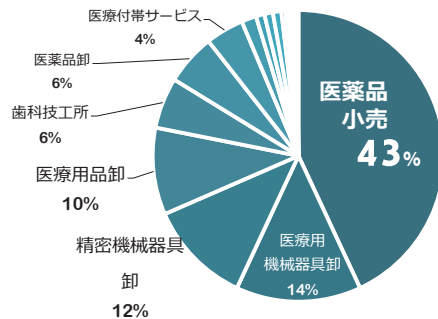
医療英語・通訳セミナー
医療通訳ボランティア勉強会

医療分野の産業振興 に関する取組

医療関連産業

医療関連産業の概要

企業構成 (札幌本社企業)



※集計値は札幌市独自集計による



企業数

約425



雇用者数

約21,000人



売上高

1兆4,054億円

24

新たな産業クラスター創出に向けて

MeCCS構想 [札幌商工会議所]

[Medical Cluster City Sapporo(メックス) 構想]

医療を軸に、ITや食産業、観光、ものづくりなどの様々な分野を組み合わせた新たな産業集積(ネットワーク)形成を目指しています。



市内の取り組みを紹介するフォーラムを開催。

第3回フォーラム

『これからの産業とさっぽろの未来
～医療関連産業の集積に向けて～』

日時：2018年12月上旬 札幌市内会場
内容：講演及びパネルディスカッション等

△昨年度のフォーラム開催時(パネルディスカッション)の様子

25

医療×ITのコラボレーション

市内企業の取組事例

遠隔医療・通訳

[ボーダレス・ビジョン(株)]

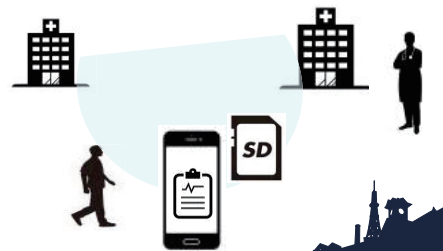
医療用の遠隔双方向の映像・音声コミュニケーションシステムを開発。



SDカードでの医療情報共有

[(株)ミルウス]

医療・健康等に関するデータを、セキュアなSDカードで共有するシステムを開発。



26

[札幌市公式ホームページ]

<http://www.city.sapporo.jp/>

[札幌市 公式観光サイト「ようこそさっぽろ」]

<http://www.sapporo.travel/>